

# 平成23年度学校経営計画表

## 1 学校の現況

学校番号	77	学校名	茨城県立真壁高等学校				課程	全日制			学校長名	外ノ岡政典				
教頭名	古矢 拓夫										事務(室)長名	市村 房司				
教職員数	教諭	32	養護教諭	1	常勤講師	7	非常勤講師	5	実習教諭, 実習講師, 実習助手	10	事務職員	5	技術職員等	7	計	69
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	農業科	27	12	21	10	24	10			72	32	3				
	環境緑地科	33	2	26	2	11	1			70	5	3				
	食品化学科	16	22	18	17	9	15			43	54	3				
普通科	15	20	10	21	17	18			42	59	3					

## 2 目指す学校像

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本的な生活習慣を身に付け、豊かな人間性を培う。</li> <li>2 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図り、個に応じた進路指導の充実に努める。</li> <li>3 専門教育を充実させるとともに、地域との連携を密にし、開かれた学校づくりに努める。</li> <li>4 学校行事への積極的参加、生徒会活動・部活動等の主体的活動の充実に努める。</li> </ol>
---

## 3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
生徒指導	基本的な生活習慣が身に付いていない生徒や規範意識の低い生徒が見られ、問題行動や中途退学者が多い。	教育活動全般を通して、好ましい人間関係づくりや基本的な生活習慣、規範意識をどう育成するか。
学習指導	多様な学力の生徒がいるため、基礎基本的な学習の定着に差があり、授業に取り組む意欲や態度が乏しい生徒が見られる。	TT授業、習熟度別学習、わかりやすい授業の工夫・改善を図り、基礎学力の定着をどう図るか。
進路指導	自らの将来の人生設計や進路に対する意識が薄く、望ましい勤労観や職業観が不足している生徒が一部に見られる。	3年間を見通した進路指導の充実に努め、進路を主体的に選択する能力や態度をどう育成するか。
特別活動	学校行事にはよく参加しているが部活動や生徒会活動、ホームルーム活動が低調で、社会性や自主性に乏しい面がある。	部活動の加入率や参加率を向上させ、自己表現力や豊かな人間関係の醸成をどう図るか。

## 4 中期的目標

- 1 基本的な生活習慣を確立し、規範意識の高揚に努めるとともに、思いやりの心をもった健康で豊かな人間性を育てる。
- 2 個々の学習意欲を高める授業の改善に努め、基礎学力の定着を図るとともに、資格取得を奨励し進路指導の充実に努める。
- 3 興味関心を高める専門教育の充実に努め、地域の社会人講師等を積極的に活用し、開かれた学校づくりに努める。
- 4 生徒が主体的に学校生活を送れるように文化的・体育的活動の機会を積極的に提供する。

## 5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
・ 基本的な生活習慣の確立 ・ 交通安全指導の徹底	①規律ある生活を心掛け、思いやりの心をもった、健康で豊かな人間性を育てる。 ②あいさつを励行し、服装・頭髪をきちんとさせる。 ③命を尊重させるとともに、交通安全指導の徹底と交通事故の絶無に努める。
・ 基礎学力の向上 ・ 資格取得の推進	④基礎学力の向上（わかる授業の取り組み。授業で一人残らず学びに参加させる。） ⑤職業観・勤労観を育成し、進学・就職等一人ひとりの目指す進路実現を図る。 ⑥各学科及び学科を超えた資格取得の推進に努める。 ⑦特別な支援を必要とする生徒への理解及び対応の充実に努める。
・ 専門教育の充実 ・ 家庭や地域社会との連携強化	⑧興味、関心、やる気を引き出すような実験・実習の工夫・改善に努める。 ⑨家庭、地域社会との連携を深め、開かれた学校づくりの継続、発展に努める。 ⑩中高連携や高大連携を図る。
・ 生徒の主体的活動の充実	⑪ホームルーム活動、生徒会活動、部活動等の活性化を図る。 ⑫環境美化活動、ボランティア活動、社会教育活動等への積極的な参加を促す。